

船舶事故等調査報告書

平成21年12月24日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第71号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成20年12月25日 09時00分ごろ	
発生場所	千葉県館山港 館山港防波堤灯台から真方位120°275m付近 (概位 北緯34°59.2′ 東経139°51.0′)	
事故等調査の経過	平成21年3月17日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	貨物船 <sup>てんかく</sup> 天鶴、748トン	
船舶番号、船舶所有者等	134652、大旺海運有限会社	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	船底擦過傷、プロペラ先端曲損	
事故等の経過	本船は、スラグ約1,700トンを積載し、船首及び船尾約4mの喫水で、館山港物揚場岸壁に着岸作業中、平成20年12月25日09時00分ごろ、船尾船底が海底に接触した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 西南西、風力 3 海象：うねり なし、波高 約0.5m、潮汐 ほぼ低潮時	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、館山港においてほぼ低潮時に着岸作業中、船尾船底が海底に接触したものと考えられる。 本船は、事故当時の喫水が約4mであり、発生場所付近の水深は約4mであったものと考えられる。
原因	本事故は、本船が館山港において着岸作業中、低潮時の操船が適切でなかったため、海底に乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。	